

来週の「売り物」記事はこれ



2012年7月27日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

大型ルポシリーズ「S（ストーリー）」

裏切られた「政権交代」!?

民主党の「失敗学」

朝刊 29日（日）



サヨナラ・マニフェストとばかりに、消費増税に舵を切った野田政権。その民主党は混迷の末に分裂し、支持率は危険な状況です。3年前の夏、民主党に注がれた国民的な期待は今や、失望を乗り越えて、政党そのものへの不信につながろうとしています。民主党はどこで



どう間違えたのでしょうか。民主党担当のベテラン政治記者が菅直人前首相をはじめ、民主党の幹部たちを直撃、その「失敗の本質」に迫りました。

日曜朝は『S』で始まる——。ご期待ください。

思春期とピル

くらしナビA面 31日（火）



ピルは避妊目的だけと思われがちですが、月経不順を改善する効果があり、思春期の若い女性にも処方されています。排卵を抑え、月経周期が安定し、月経痛も緩和されます。日本産科婦人科学会のガイドラインによると、卵巣がんや子宮体がんのリスクも下げられるそうです。医師の指示に従って、上手に服用しましょう。

もう一度食べたい～幻の青いスモモ

くらしナビB面 31日（火）

読者のリクエストに応え、懐かしい青いスモモ「甲州」を求めて、山梨県を訪ねました。大ぶりの実は上品な甘酸っぱさ。かつては山梨、長野、瀬戸内地方でしか栽培されず、「幻のスモモ」とも呼ばれました。米国に伝わった後に日本に逆輸入され、現在は高級プラム「ケルシー」の名でも流通しています。



続・食品表示の裏側

くらしナビA面 8月2・3日（木・金）



保存料や添加物など、食料品の表示のあり方を5月に連載しました。今回は続編として、脂肪吸収を抑えようとした茶飲料などの事例を、2回にわたり取り上げます。一口に「健康食品」といっても、実際の効果が分かりにくく、「疲労回復にこの1本」などあいまいな表現も多く見受けられます。表示のルールを知って、商品選びに役立てて下さい。

— ロンドン五輪が開幕 —

大胆な紙面で生き生きと報道

スポーツと平和の祭典、ロンドン五輪が 27 日に開幕。17 日間にわたって戦いが繰り広げられます。日本勢は、サッカーの男女が開幕前に行われた初戦でいずれも白星を飾って幸先よくスタートを切りました。本格的な競技開始の 28 日からは男女の柔道が始まります。日本のお家芸で、明るいうもに弾みをつけたいところ。競泳男子平泳ぎで 3 大会連続の 2 冠を狙う北島康介が日本時間の 30 日未明に 100 メートル決勝、同 8 月 2 日未明に 200 メートル決勝に臨むなど、大会前半から期待の選手が続々と登場します。毎日新聞ではほぼ連日、最終面を使って、選手のストーリー記事を、迫力ある写真とともにお届けします。また、1 面、社会面、特設の五輪面でも、読み応えのある記事を掲載していきます。ご期待ください。



松井孝治民主党筆頭副幹事長 異例の引退表明

「鳩山内閣の退陣で理想がどこかへ行ってしまった」

夕刊特集ワイド面 30 日（月）



来年の参院選に立候補せず、2 期 12 年で政界を離れる松井氏＝写真＝を松井喬和専門編集委員がインタビューした。松井氏は「野田政権に満足かと問われれば、課題が多いのは事実」と指摘。官房副長官を務めた鳩山由紀夫内閣の歴史的意義を語る。反原発デモに参加しスピーチした鳩山元首相を止めようとして、逆に「君が一番理解しているはずじゃないか」と言われたエピソードも明かす。